

# 県西教育事務所だより

「学校に元気を 先生方に自信と勇気とやる気を 子どもたちに夢と生きる力を」 令和5年9月21日発行(第3号)

## 令和5年度 全国学力・学習状況調査結果を踏まえた授業の改善・充実を！ —「二つの報告書」の効果的な活用を通して—

今年度実施された「全国学力・学習状況調査」に係る資料として、茨城県教育委員会が、「令和5年度全国学力・学習状況調査県独自の採点分析結果報告書」を发出了。また、国立教育政策研究所より、「令和5年度全国学力・学習状況調査報告書・調査結果資料」が、ウェブサイトに公開されました。これら二つの報告書を活用し、ぜひ、全職員で研修の視点について共通理解を図り、授業の中で具現化してください。

県独自の報告書:教育情報ネットワーク→ポータルシステム→文書共有→15\_県西教育事務所→  
R5 全国学力・学習状況調査 本県独自の採点結果報告書  
(国研資料については、こちらのQRコードを御活用ください)



### 研修の視点

- 自校の児童生徒は、どこで、どのようにつまづいているのか? (「解答類型」を活用した分析)
- これまでの指導における課題は、どのような点にあるのか? (自身の指導及び授業づくりの分析)
- 児童生徒の教育指導の充実や学習状況の改善のためには、何をすべきか? (「質問紙調査」を活用した分析)
- 今後、どのような点に重点を置いて授業の改善・充実を図っていったらよいのか? (自校の「学力向上ロードマップ」の見直し、「県独自の報告書」や国研の「授業アイデア例」の活用)

「試行錯誤、アウトプット」の視点を踏まえた「授業アイデア例」の一部を紹介します。

(詳細は上記のQRコードから)

※ 国語と英語については、別添として同送しましたので、併せて御活用ください。

小学校でも同様に実施を!

### 算数・数学

中学校 大問6「構想を立てて説明し、問題解決の過程や結果を振り返って考えること」における試行錯誤の視点

- ・前提を変えた場合について、成り立つ事柄を予想してその予想が成り立つかどうかを調べたり、既に解決された問題の解決過程や結果を振り返って問題の前提と結論を関連付けて捉えたりするなど、発展的に考察することができるようにすることが大切です。
- ・予想が成り立たない場合にも、それまでの問題解決の過程や結果を基にして、その理由を考察し、結論が成り立つための前提を捉える活動を設定することが大切です。

計算結果がいつでも4の倍数になるためには、かける数やたす数をどのような数に変えればよいかを考えてみましょう。 **ポイント**

文字を使った計算の過程を振り返ってみてはどうか。 **ポイント**

3n+4が4n+4になれば、4(n+1)にできるから、4×(整数)の形になるね。

3n+4の3nを4nに変えるためにはどうしたらいいかな。

3n+4の4はたす数のことだね。この数は変えなくていいね。

2n+(n+4)の2nの部分を3nに変えると、4n+4になるから、かける数2を3に変えればいいね。

話し合ったことを全体で共有しましょう。

はじめの数にたす数は4のままで、かける数を3に変えると、計算結果はいつでも4×(整数)の形になるので4の倍数になることが分かりました。

$$\begin{aligned} & \overset{3}{\text{かける}} \left( \overset{3}{\text{かける}} \overset{2}{\text{かける}} \overset{3}{\text{かける}} \right) \overset{2}{\text{かける}} \left( \overset{3}{\text{かける}} \overset{2}{\text{かける}} \overset{3}{\text{かける}} \right) \overset{2}{\text{かける}} \left( \overset{3}{\text{かける}} \overset{2}{\text{かける}} \overset{3}{\text{かける}} \right) \overset{2}{\text{かける}} \left( \overset{3}{\text{かける}} \overset{2}{\text{かける}} \overset{3}{\text{かける}} \right) \\ & = 3 \times (3n + (n+4)) \\ & = 9n + 3n + 4 \\ & = 12n + 4 \end{aligned}$$

**「構想を立てる」時間の設定を!**

## 令和5年度英語プレゼンテーションフォーラム県西大会・県大会開催

令和5年度英語プレゼンテーションフォーラム県西地区大会を8月3日(木)に県西生涯学習センターにて実施しました。郡市大会で選出された24校が参加し、「茨城県をよりよい県にするために、SDGsの視点でできることを提案しよう!」というテーマのもと、各校が素晴らしいプレゼンテーション発表と充実したやり取りを行うことができました。

また、8月22日(火)にはエポカルつくば国際会議場にて県大会が開催されました。県西地区から出場した5校(左下枠内参照)は練習の成果を発揮し、堂々と考えを発表することができました。本大会のような技能を統合した言語活動を各校の授業にも取り入れ、生徒が自分の思いや考えをアウトプットする機会を充実させていきましょう。

### 県西大会【茨城県県西教育事務所長賞】

古河市立古河第一中学校

常総市立石下西中学校

桜川市立岩瀬西中学校

境町立境第二中学校

茨城県立水海道第一高等学校附属中学校



県西大会閉会式のデモンストレーションの様子(境二中(奥)、石下西中(手前))



県大会シェアリングタイムの様子(岩瀬西中(左))

## 動き始めています! コミュニティ・スクール(CS)

8月23日(水)に、管内のCS担当者を対象に、「令和5年度県西教育事務所管内コミュニティ・スクールに関する研修会」を実施しました。県西管内では、今年度より5市でCSが導入され、各市の実態に即したCSが展開されています。少しずつ成果も見られ、確実に目標に向かって動き始めています。



「社会に開かれた教育課程」を支える制度



コミュニティ・スクール(地域とともにある学校づくり)

学校



地域

地域学校協働活動\*(学校を核とした地域づくり)

\*地域学校協働活動とは、CSの活動を支える地域の仕組みで、地域と学校がパートナーとして、連携・協働して行う様々な活動です。

<全国のコミュニティ・スクール取組の事例> 以下はあくまでCS取組の一例です。

①CSによる授業等における学習支援の活動 ②CSによる学校と地域の安全・防災体制等の強化 ③CSによる教育活動を通じた地域交流・活性化 ④CSによる生徒支援上の課題解決の取組 ⑤CSによる学校における働き方改革の推進

CSは、特色ある学校づくり 実見のための欠かせない仕組みです。

育てたい子どもの姿を地域と共有することが重要です。



### ○ 令和7年度採用茨城県公立学校教員選考試験

来年度の1次試験は、今年度より約1か月前倒しとなり、令和6年5月12日(日)に実施されることになりました。(出願は令和6年3月中の見込み)また、小学校教諭を志願する大学3年生は1次試験の教職専門試験を令和5年12月17日(日)に受験できるようになりました。合格者は令和6年度に実施される1次試験では専門教科試験のみの受験となります。

### ○ 男性職員の育児休業等の取得について

男性職員が育児休業を取得するには、取得しやすい職場環境と管理職の理解が必要となります。管理職は男性職員に子どもが生まれることを把握したときには、以下の対応をお願いします。

- ・「男性職員子育て支援制度一覧」を配付し、育児休業等の子育て支援制度について説明する。
- ・「男性職員の育児休業等取得計画表」を作成する。
- ・「男性職員の育児休業等取得計画表」を市町教育委員会を經由し、県西教育事務所に提出する。

※男性職員に子どもが生まれることを把握した場合には、育児休業等取得の有無に関わらず、必ず「男性職員の育児休業等取得計画表」を作成し、市町教育委員会に提出する。



国語

小学校 大問1「米作りについて解説する文章を書く」  
〈書くこと〉におけるアウトプットの視点

- 文章を記述する場面では、**友達と助言し合いながら**、児童自身が自分の文章を何度も見直したり、書き直したりできるように、**推敲する時間を意図的に設定**します。
- 交流する前に、**助言を受けたい内容や悩んでいる部分について伝えたり、推敲する観点を確認したりする活動**を取り入れると効果的です。

推敲の際には ICT の活用も有効

【川村さんの文章 下書き①】

(略)6月の終わりまで、週に1回、グループの3人で雑草取りを続けたのですが、雑草の量が増えてきました。そこで、雑草の量について、農家の田んぼと学校の田んぼの雑草を取って、量をくらべてみました。きかんは、7月1日から15日までです。

調査結果から、学校の田んぼでは、雑草の量に対して、雑草取りが追いついていないことが分かりました。

そこで、雑草取りの回数と人数を増やすことにしました。



問題点と解決方法を書いたけれど、問題点について、もっと明確に書きたいな。どのように書いたらいいかな。



ありがとう。もう一度書いてみるね。



調査カードに書いてある調査結果も詳しく書くといいと思うよ。



カード④の石山さんのお話も入れた方がいいね。問題点としての説得力が増すね。

【川村さんの文章 下書き②】

英語

大問9(2)「言語の働きを理解し、場面や状況に応じて表現を使い分けられることができるようにする」ためのアウトプットの視点

- コミュニケーションを行う目的や場面、状況等を明確に設定し、言語活動を行うことが重要です。
- 意味のある文脈の中で、言語の働きを理解し、表現を使い分ける活動を設定しましょう。
- 学んだことを他の場面や状況で活用する機会を意図的に設定しましょう。

意義のある言語活動を繰り返し行う

○ 他の場面や状況を設定する。

例  
①

イギリス人の友達にオスマの小説を尋ねる

You are in the library with your friend from the U.K. You want to ask her or him to recommend some English novels. What will you say?

例  
②

姉妹都市の市長にイベントへの参加を依頼する

You are writing an e-mail to the mayor of your city's sister city. You need to ask her or him to join the English events. What would you write?

○ 授業内における生徒とのやり取りの中で、言語の働きを意識して表現する機会を設定する。



あれ、ガードナー先生から配られたプリントが1枚足りない…どうしよう。



Can you ask him in English?



あっ、そうだ。Excuse me, Mr. Gardner. Could you give me one more copy?



Oh, sorry. Here you are.